



泉水山

真庭市立河内小学校だより
R7年度 第17号
令和7年10月27日(月)発行

5・6年生「真庭支部学童陸上記録会」

10月18日(土)落合中学校を会場に真庭支部学童陸上記録会が開催され、本校からは5年生13名全員と6年生8名の、計21名が参加しました。

昨年度が雨天中止だったため、5年生にとってはもちろん6年生にとっても初めての大会。100M走や60Mハーダルでは、スタート前に放送で名前と学校名を紹介されるので、手を挙げて礼をすることや、案内の放送があったら招集場所に集まること、招集場所で名前を呼ばれたら返事をすること等、事前によく話をして臨みました。

河内小の選手たちは、招集時刻を時計で確認したり案内放送をよく聞いたりして、引率教員に声をかけられなくても、全員自分から行動して招集場所に向かいました。

当日はいつも通りの調子が出せた人ばかりではありませんでしたが、大勢の注目が集まり緊張する中、全員がエントリーした競技をやり切り、すばらしかったです。応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



地震・火事の避難訓練



10月21日(火)4校時、地震と火災についての避難訓練を行いました。訓練の冒頭、「緊急地震速報」の音源が流れると、教室の子どもたちは机の下に入って脚をつかみ、揺れに備えていました。

続いて「給湯室から火災が発生、避難開始。」の放送が入り、運動場に避難しました。消防署の方からは、「地震の時は倒れて来るものから頭を守ることが大事で、火災の時は煙を吸わないよう気をつけることが大事です。」と教えていただきました。

その後は5・6年生2名ずつの代表児童による消火訓練を行いました。

これから暖房を使うシーズンに入りますが、火災には十分気を付けて安全に使いたいですね。

「十人十色の学校」をめざして

10月22日(水)3・4校時、NPO法人レインボーハート okinawa 理事長の竹内清文さんを講師にお迎えし、人権ワークショップを実施しました。

竹内さんに来校いただくのは今年で3年目。今回は「認める」ということと「十人十色の学校」について考えるワークショップをしてくださいました。竹内さんのお話を聞きした上で、「認めるとは」「十人十色の学校とは」ということについて、1人1人自分で考えたことを基に、グループで話し合いをして、考えを交流しました。

最後に3~6年生は、1人1枚ハート型のカードに自分が考えた「十人十色の学校」像を書きました。2年生は、ハート型カードを思い思いの色づかいでぬりました。全校児童が書いたカードをまとめたものを児童玄関に掲示しておりますので、参観日にお越しの際に、ぜひご覧ください。



稲刈りをしました



10月23日(木)1・2校時、全校で稲刈りをしました。妹尾先生に大変お世話になり、収穫の日を迎えることができました。2~6年生全員が1本ずつ鎌を手に刈っていました。みんな昨年までの経験があるので、どんどん刈り進めています。1校時終了時には、全て刈り終え、2校時は4~6年生で「脱穀」をしました。

コンバインにかけてくださる妹尾先生のもとへ、稻束を抱えて何度も並びました。稻束を全て運び終えたら、排出された「わら」を、田んぼに均等に広げて作業終了です。

よいお天気に恵まれ、汗ばむほど気候でしたが、ボランティアの方のお力をお借りしながら、無事終えることができました。ありがとうございました。

高齢者模擬体験

10月23日(木)3・4校時、3・4年生が「高齢者模擬体験」を行いました。実体験を通じて、高齢者福祉について考えようという内容です。学区内の信愛苑さんよりスタッフの方が2名来校して、子どもたちに指導してくださいました。

体に装具を装着して、姿勢保持の難しさや関節の動かしにくさ、加齢による聴覚や視覚の感覚の変化を体感しました。子どもたちは、「腰が痛い。」「階段の上り下りが大変。」と慣れない感覚にとまどいながら、友だちに手を引いてもらい杖について、校内を回っていました。

この学習により、高齢者の方々を理解し、温かい気持ちで接することができるようになつてもらいたいと思います。

